

報道関係者各位

ニュースリリース

GARDEXに 過去最多の1,100社が出展!

2010年10月28日(木)から30日(土)の3日間、幕張メッセにて、「第4回 国際ガーデンEXPO (GARDEX)」が過去最大の規模で開催される。初開催の2007年には732社*だった出展社が、4回目を迎える本年には1,100社*と、GARDEXは順調に規模を拡大している。この要因は、①園芸業界の主要企業の出展が増加していること ②新ゾーンの設立により、多彩な企業が出展するようになったこと ③海外からの出展が急増していること、などがあげられる。

*同時開催展を含む。2010年は見込み数

①園芸業界の主要企業の出展が増加

本年のGARDEXには、園芸肥料のハイポネックス・花ごころ・JOYアグリス・日清商事、薬品の住友化学園芸・レインボー薬品・フマキラー・アース製薬・デュボン、植木鉢のアップルウェア・大和プラ販、家庭菜園資材の日本デルモンテ・第一ビニールなど、園芸の各分野を代表する企業が出揃う。これにより、園芸主要バイヤーが来場するのは確実となり、商談を行うための各社の準備にも力が入っている。

②新設 ガーデニング・ファッションゾーンに、新規参入企業が続々出展

出展商品も更に多様化してきている。土・肥料、鉢、植物などのいわゆる園芸用品に加え、今年新たに「ガーデニング・ファッションゾーン」が新設された。ガーデニングをよりスタイリッシュに楽しみたいというニーズの高まりに応える形となり、事務局によると、家庭菜園ブーム、農業ブームの影響から園芸業界に新規参入しようと、異業種企業からの出展が多いという。工業用グローブ専門メーカーの東和コーポレーション、アトム、ユアサグローブはガーデニング用の新ブランド製品、ジーンズのLee Japan はガーデン・農作業用のデニム生地ウェア、帝人ファイバーは蚊を寄せ付けない新素材のウェアを出品する。他にも、長靴のシバタ工業や今治タオルマフラーの宮崎タオルなどが、ガーデニングや農業向けにファッション性にも機能性にも優れた製品を出品する。

③海外からの出展が急増

海外からの出展も大幅に増加する見込みだ。GARDEXは、アジアでも有数の国際商談展との評価が国内外から年々高まっており、日本、アジアへの園芸用品や金物の売込みを図る企業の出展が増加している。今年は、イギリス、台湾が例年通り国単位のパビリオンで出展をする他、新たに中国も大規模なパビリオンを構えることが決定した。また、フランス、スロベニア、アメリカ、インド、ベトナムなどからも個別企業が続々と出展を決定しており、より国際色が豊かな展示会となる。

他にも、兵庫・三木市や新潟・三条市の金物産地が大型パビリオンで出展する「ツール ジャパン(道具・作業用品展)」や「家庭菜園ゾーン」など評判の高い企画が目白押しで、新規企業の出展が続々と決定している。こうした盛り上がりを受け、来場の問い合わせも大幅に増えており、昨年を20%上回る38,000名が来場する見込みだ。(昨年来場者31,928名)

出展のお申込み・問合せは下記まで

事務局によると、用意した出展スペースが例年に比べ、かなり早いペースで出展スペースが埋まっているとのこと。スペースには限りがあるため、出展を検討している企業は至急連絡して欲しいと呼びかけている。

(GARDEX事務局 TEL: 03-3349-8511)

本件に関する問合せは下記まで

GARDEX 国際ガーデンEXPO事務局 リード エグジビション ジャパン株式会社
TEL: 03-3349-8511 FAX: 03-3349-8523 e-mail: gardex@reedexpo.co.jp URL: www.gardex.jp

※今後このようなFAXが不要の方はお手数ですが、下の□にチェックをし、そのままFAX: 03-3349-8523宛にご返信ください。
□今後のFAXの配送を停止してください。 □リード エグジビション ジャパンが開催している、他のすべての展示会・セミナーに関するFAXの配信を停止してください。